

BFGoodrich Tires Catalog 2017

www.bfgoodrichtires.co.jp



All-Terrain T/A[®] KO2

すべてはオフロードを極めるために

ダカール・ラリーは他に例のない難関で、地球上の最も複雑な地形を舞台としています。BFGoodrichが参加する異種のレースの場合と同様、私たちの姿勢はこの分野においても変わりはありません。地球上で最も厳しい条件に挑戦する一方で、世界中のレースに参加することから学ぶすべての技術的情報を新しいテクノロジーの開発や当社製品のたゆまぬ改善のために活用し続けます。

BFGoodrich®の歴史

1870	ベンジャミン・フランクリン・グッドリッチによってBFGoodrichが設立される。	1980	初のオフロード用4×4ラジアルタイヤ Radial Mud-Terrain T/A 発売。
1896	米国で初の自動車用空気入りタイヤWintonを販売。	1991	世界初のウルトラ・ハイパフォーマンス・クロスカントリー4×4タイヤBaja T/A発売。
1910	米国で初めてコードを使用したタイヤ BFGoodrich Silvertownを開発。ゴムの中にカーボンブラックを混ぜ、耐摩耗性と摩耗寿命を向上させた。こうして、タイヤの色は一気に白から黒へと変わった。	1993	初のロッククライミング・タイヤ Radial All-Terrain T/A TM モアブ・エディションを発売。
1927	チャールズ・リンドバーグ、BFGoodrichを装着した「スピリット・オブ・セントルイス」で、パリに着陸。	2000	All-Terrain T/A ^{KO} 発売
1940	合成ゴムを使用したタイヤを米国市場に初めて投入。	2002	Mud-Terrain T/A ^{KM} 発売。
1947	初のチューブレスタイヤ。	2003	BFGoodrichタイヤはオフロードレーシングとロック・クローリングクラスで年間241勝の快挙を成し遂げた。Krawler T/A ^{KX} 発売。
1965	初の米国製ラジアルタイヤ。	2004	BFGoodrichタイヤ装着車が2004年パリ・ダカールラリーを3連覇。またBaja1000では驚異的な19回連続の総合優勝を達成。
1976	世界初のクロスカントリー4x4用高性能ラジアルタイヤ Radial All-Terrain T/A 発売。	2008	Mud-Terrain T/A ^{KM2} 発売。
1977	Radial All-Terrain T/A 装着車がBaja1000、Baja500で初優勝。	2012	BFGoodrichタイヤを装着したMINI ALL4 Racingsがダカールラリーで優勝。BFGoodrichにとって12連勝を達成。
1978	BFGoodrichはシェビー・ブレイザーをサポート。ブレイザーは数シーズンに渡って大活躍を演じ、オフロード界でのBFGoodrichの名声が飛躍的に高まった。	2015	All-Terrain T/A ^{KO2} 発売。
		2016	2017年よりダカールラリー復帰を宣言。

本物の存在感こそがクルマの美しさを引き出す



■ 性能チャート

舗装路(ドライ)	★★★★	マッド	★★★★
舗装路(ウェット)	★★★★	ロック	★★★★
ダート	★★★★	グラベル	★★★★

図は性能特性のイメージです

ブラックレータもあります。

All-Terrain T/A[®] K02

BF Goodrich[®]
Tires



RAYS



JAOS



ROAD HOUSE



MKW



RV PARK



TIGER AUTO

All-Terrain T/A® KO2



CRIMSON



SANAGE Adventure Field



WORK



CRIMSON



TIGER AUTO



MKW



RAYS



ROAD HOUSE

上記写真はイメージです。実際の装着は販売店にお問い合わせください。

タフなタイヤがすべてのシチュエーションを可能にする



■ 性能チャート

舗装路(ドライ)	★★★★	マッド	★★★★★
舗装路(ウェット)	★★★★	ロック	★★★★★
ダート	★★★★★		

図は性能特性のイメージです

Mud-Terrain T/A[®] KM2

BF Goodrich[®]
Tires



WORK



RAYS



TECH FOUR



QUADRUPE



QUADRUPE

Mud-Terrain T/A[®] KM2



SANAGE Adventure Field



MOTO RAGE



STAGE FOUR



OFF ROAD SERVICE TANIGUCHI



TIGER AUTO



HILL TOP



MOTO RAGE



RV FACTORY



Top Flag



MOTO RAGE

上記写真はイメージです。実際の装着は販売店にお問い合わせください。



All-Terrain T/A[®] KO2

オール テレーン ティーエー ケーオーツー [オールラウンドタイプ] [レイズドホワイトレター/レイズドブラックレター]

タイヤサイズ					商品コード	断面幅 mm	外径 mm	計測リム幅 インチ	適合リム幅 インチ	
20		○ LT285/55R20	117/114	T LRD	700380	297	822	9	8-10	
		○ LT305/55R20	121/118	S LRE	700350	316	844	9.5	8.5-11	
		○ LT325/60R20	126/123	S LRE	700360	331	898	9.5	9-12	
		○ LT285/65R20	127/124	S LRE	701840	292	878	8.5	8-10	
18	NEW	○ LT255/55R18	109/105	R LRD	705760	265	737	8	7-9	
	NEW	○ LT265/60R18	119/116	S LRE	705740	272	775	8	7.5-9.5	
	NEW	LT285/60R18	118/115	S LRD RWL	705720	292	799	8.5	8-10	
		LT265/65R18	117/114	R LRD RWL	702130	272	801	8	7.5-9.5	
	NEW	LT285/65R18	125/122	R LRE RWL	705730	292	827	8.5	8-10	
		○ LT305/65R18	124/121	R LRE	701850	311	853	9	8.5-11	
	NEW	○ LT255/70R18	117/114	S LRD	705750 ③	260	815	7.5	6.5-8.5	
17	NEW	○ LT225/65R17	107/103	S LRD	705800	228	724	6.5	6-8	
	NEW	LT245/65R17	111/108	S LRD RWL	705790	248	750	7	7-8	
		LT265/65R17	120/117	S LRE RWL	700240	272	776	8	7.5-9.5	
		LT275/65R17	121/118	S LRE RWL	700310	279	790	8	7.5-9.5	
		LT265/70R17	121/118	S LRE RWL	702140	272	804	8	7-8.5	
		LT285/70R17	121/118	R LRE RWL	702120	292	832	8.5	7.5-9	
	NEW	LT245/75R17	121/118	S LRE RWL	705780 ③	248	800	7	6.5-7.5	
	NEW	○ LT255/75R17	111/108	S LRC	705770 ③	255	814	7	6.5-8.5	
		34X10.50R17LT	120	R LRD RWL	704050	268	851	8.5	7-9	
	NEW	35X12.50R17LT	121	R LRE RWL	707040 ⑥	318	877	10	8.5-11	
		37X12.50R17LT	124	R LRD RWL	704040	318	928	10	8.5-11	
	16	NEW	○ LT215/65R16	103/100	S LRD	705810	221	686	6.5	6-7.5
			LT215/70R16	100/97	R LRC RWL	700250	221	708	6.5	5.5-7
		LT225/70R16	102/99	R LRC RWL	700290	228	722	6.5	6-7	
		LT235/70R16	104/101	S LRC RWL	700260	240	736	7	6-7.5	
		LT245/70R16	113/110	S LRD RWL	700230	248	750	7	6.5-7.5	
		LT255/70R16	120/117	S LRE RWL	700300	260	764	7.5	6.5-8	
		LT265/70R16	121/118	S LRE RWL	700220	272	778	8	7-8.5	
		LT275/70R16	119/116	S LRD RWL	700280	279	792	8	7-8.5	
		LT225/75R16	115/112	S LRE RWL	702090	223	744	6	6-7	
		LT245/75R16	120/116	S LRE RWL	704070	248	774	7	6.5-8	
		LT265/75R16	119/116	R LRD RWL	702100	267	804	7.5	7-8	
		LT285/75R16	116/113	R LRC RWL	702110	286	834	8	7.5-9	
		LT295/75R16	128/125	R LRE RWL	700370	294	848	8	7.5-9.5	
		LT315/75R16	127/124	R LRE RWL	700150	313	878	8.5	8-11	
		LT235/85R16	120/116	S LRE RWL	704060	235	806	6.5	6-7.5	
15		○ LT215/75R15	100/97	S LRC	702080	216	703	6	5.5-7	
		LT235/75R15	104/101	S LRC RWL	700200	235	733	6.5	6-7	
		30X9.50R15LT	104	S LRC RWL	700190	240	750	7.5	6.5-8.5	
		31X10.50R15LT	109	S LRC RWL	700210	268	775	8.5	7-9	
		33X10.50R15LT	114	R LRC RWL	700390	268	826	8.5	7-9	
		32X11.50R15LT	113	R LRC RWL	700330	290	801	9	8-10	
		33X12.50R15LT	108	R LRC RWL	700320	318	826	10	8.5-11	
	35X12.50R15LT	113	R LRC RWL	700340	318	877	10	8.5-11		

●断面幅、外径はTRA規格によるものです。実寸値とは異なる場合があります。 ●サイズによっては、写真とトレッドパターンが若干異なる場合があります。 ●サイズによっては、サイドウォールマーキングが異なる場合があります。各サイズともチューブレスタイプです。●LRCはロードレンジCです。LREはロードレンジEです。空気圧の設定は販売店にてお尋ね下さい。 ●RWLはレイズドホワイトレターです。○印の商品はレイズドブラックレターとなります。 ●③は2017年3月発売予定です。⑥は2017年6月発売予定です。



Mud-Terrain T/A[®] KM2

マッド テレーン ティーエー ケーエムツー [オフロード重視タイプ] [レイズドホワイトレター]

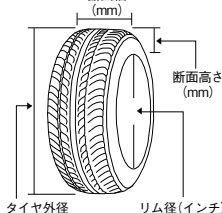
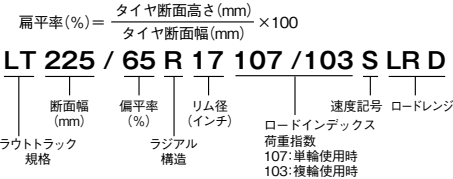
タイヤサイズ					商品コード	断面幅 mm	外径 mm	計測リム幅 インチ	適合リム幅 インチ
18	35X12.50R18LT	118	Q	LRD RWL	026330	318	883	10	8.5-11
17	LT265/70R17	121/118	Q	LRE RWL	034160	272	810	8	7-8.5
	LT285/70R17	121/118	Q	LRD RWL	026300	292	838	8.5	7.5-9
	NEW ★○LT255/75R17	111/108	Q	LRC	706610 ⑤	255	820	7	6.5-8.5
	35X12.50R17LT	119	Q	LRD RWL	026340	318	883	10	8.5-11
16	37X12.50R17LT	124	Q	LRD RWL	026320	318	934	10	8.5-11
	LT235/70R16	104/101	Q	LRC RWL	028640	240	742	7	6-7.5
	LT255/70R16	115/112	Q	LRD RWL	028670	260	770	7.5	6.5-8
	LT305/70R16	118/115	Q	LRD RWL	028710	311	840	9	8-9.5
	LT225/75R16	110/107	Q	LRD RWL	028630	223	750	6	6-7
	LT245/75R16	120/116	Q	LRE RWL	028660	248	780	7	6.5-8
	LT265/75R16	123/120	Q	LRE RWL	028690	267	810	7.5	7-8
	LT285/75R16	126/123	Q	LRE RWL	028700	286	840	8	7.5-9
	LT315/75R16	121	Q	LRD RWL	026310	313	884	8.5	8-11
	LT235/85R16	120/116	Q	LRE RWL	028650	235	812	6.5	6-7.5
	LT255/85R16	123/120	Q	LRE RWL	028680	255	846	7	6.5-8
	15	LT215/75R15	100/97	Q	LRC RWL	028600	216	709	6
LT235/75R15		104/101	Q	LRC RWL	028610	235	739	6.5	6-7
30X9.50R15LT		104	Q	LRC RWL	028720	240	756	7.5	6.5-8.5
31X10.50R15LT		109	Q	LRC RWL	028730	268	781	8.5	7-9
33X10.50R15LT		114	Q	LRC RWL	028750	268	832	8.5	7-9
32X11.50R15LT		113	Q	LRC RWL	028740	290	807	9	8-10
33X12.50R15LT		108	Q	LRC RWL	028760	318	832	10	8.5-11
35X12.50R15LT		113	Q	LRC RWL	028770	318	883	10	8.5-11

●断面幅、外径はTRA規格によるものです。実寸値とは異なる場合があります。 ●サイズによっては、写真とトレッドパターンが若干異なる場合があります。 ●サイズによっては、サイドウォールマーキングが異なる場合があります。各サイズともチューブレスタイプです。 ●LRCはロードレンジCです。LREはロードレンジEです。空気圧の設定は販売店にてお尋ね下さい。 ●RWLはレイズドホワイトレターです。○印の商品はレイズドブラックレターとなります。 ●★印はMud-Terrain T/A KM2となります。 ●⑤は2017年5月発売予定です。

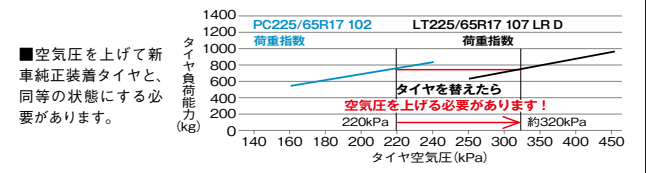
タイヤ選びのポイント。正しい知識で、安全に。

タイヤの選定や調整を下記のように行いましょう。

○タイヤサイズの見方



例：新車純正装着サイズ = PC225/65R17 102
≫ 変更後サイズ = LT225/65R17 107 LR D



現在ご使用のタイヤをハイフローテーションやLTサイズへ変更する際は、必ず空気圧を車輛指定空気圧より高めに設定して下さい!!

国産4×4クロスカントリ車などには乗用車規格※1のタイヤが純正装着されています。このタイヤをLT表記※1のタイヤに交換する場合、タイヤ 外径、タイヤ幅等の寸法が純正サイズと同クラスであっても規格上、空気圧を高めに設定する必要があります。これはLT表記サイズ(ラウトトラック用規格)のタイヤが乗用車用タイヤより高めの空気圧で使用する構造になっている為です。これらLT規格のタイヤを低めの空気圧で使用するとは偏摩耗やタイヤへの無理なたわみの増加などにより疲労が蓄積し、タイヤに悪影響を及ぼす事が考えられますので注意が必要です。乗用車規格の純正指定空気圧に対し一般的には 50kPa(0.5kgf/cm²)程度高めに設定する必要がありますが設定空気圧は各車輻、タイヤサイズにより異なりますので必ず販売店にご相談下さい。※1 乗用車規格のタイヤサイズ。例: 265/70R16 112S, P215/75R15 100S 等。※2 LT表記とはラウトトラック用の規格のタイヤを表し、サイズの一部に「LT」表記が入る。

車両への装着に当たっては道路運送車両法の保安基準に適合(車わく、フENDER等との接触または回転部分の突き出しがない等)することを確認してください。

1. タイヤ、チューブ等の選定

- 自動車製作者が指定した標準タイヤ又はオプションタイヤの使用を基本とし、その他のタイヤを選定される場合は販売店にご相談下さい。
- 換装又は凍結路では、冬用タイヤを全車輪に装着して下さい。夏用タイヤは、積雪又は凍結路において、冬用タイヤに比べて制動距離が長くなります。また、冬用タイヤは全車輪に装着しないと挙動が安定しません。尚、冬期が過ぎたら一般路(乾燥路・湿潤路)走行に適した夏用タイヤに交換することを推奨します。
- 全車輪とも、同一のサイズ、種類、構造、タイプ※のタイヤを使用して下さい。但し、自動車製作者又はタイヤ製作者による個別の指示がある場合はその指示に従ってください。※タイプとは冬用タイヤ、冬間シーズン表示のあるもので、パルプは車両およびホイールに適合するものを使用してください。
- 新品のチューブタイプのタイヤには、新品のチューブ、フラップを使用してください。
- ホイールの選定は販売店に相談しタイヤサイズ及び車両に適合したホイールを使用してください。

2. 適正使用と日常点検

- タイヤの空気圧は、走行前の冷えている時に、エアゲージにより定期的に(最低1ヶ月に1回)に点検し、自動車製作者又はタイヤ製作者の指定空気圧に調整して下さい。
- 自動車製作者の指定空気圧は車両の取扱い説明書、ドア付近等に表示されています。不明の場合はタイヤ販売店にご相談下さい。
- 特に偏平タイヤの空気圧不足は、見た目にわかりづらい為、必ずエアゲージによる点検をしてください。
- タイヤに亀裂がないか又は釘、金属片、ガラス等が刺さっていたり、溝に石その他異物が埋まっているか確認して下さい。異物を発見した時は、タイヤ販売店等にてご相談の上取り除いてください。
- ロードに達していない外周・ゴム割れのタイヤは使用しないでください。タイヤ損傷発生につながるおそれがあります。修理可能か否かについては、タイヤ販売店等にてご相談ください。
- タイヤの溝深さの使用限度は残溝1.6mmです。それ以前に新品タイヤと交換してください。
- 凍結道路を走行する場合は、タイヤの残り溝深さは次表以上であることを確認してください。

タイヤの種類	溝深さ
トラック及びバス用タイヤ	3.2mm
小型トラック用タイヤ	2.4mm

- タイヤは自動車の安全にとって重要な役割を担っています。一方、タイヤは様々な材料からできたゴム製品であり、ゴムの特性の経時変化するに伴い、タイヤの特性も変化します。その特性の変化はそれぞ環境条件・保管条件及び使用方法(荷重、速度、空気圧)などに左右されますので、点検が必要です。従って、お客様による日常点検に加え、使用開始後5年以上経過したタイヤについては、継続使用に不適切かどうか、すみやかにタイヤ販売店等の点検を受け入れることをお勧め致します。また同時にスリップ率について十分な安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による安全上の問題となるおそれがあります。また、外観上利用可能なように見えなくても(溝深さが法律に規定されている値まですり減っていない場合も)製造後10年(注)に達したタイヤ(含むスベアタイヤ)は新しいタイヤに交換されることをお勧め致します。なお、車両メーカーがその車の車検時からタイヤの点検や交換時期をオーナーズマニュアル等に記載している場合もありますので、その記載内容について目をご確認下さい。各車に記されている10年という年限は、あくまで目安であり、そのタイヤの実際の使用期間(すなわち実際に走行した距離)による

テクノロジー

All-Terrain T/A[®] KO2

タフ サイドウォール テクノロジー

- ①アドバンスド・デフレクション・デザイン
ショルダーブロックの裂け割れを抑制します。
- ②タフサイドウォールラバー
本場アメリカのレースからフィードバックされた
タフサイドウォールラバーとニューデザインを採用。
- ③ショルダーゾーン
より厚みが増しエリアが広がったショルダーゾーンが
外傷によるダメージを配慮します。

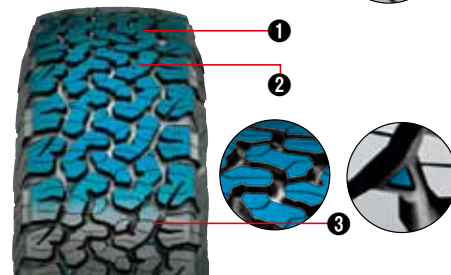
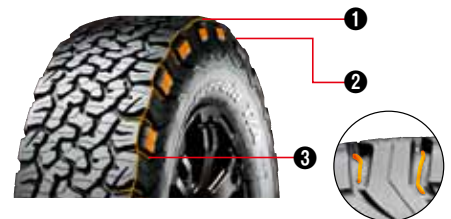


オフロードでの優れた耐久性

- ①アドバンスド・タイヤ・フットプリントシェイプ
オンでもオフでも均等な接圧分布を実現。
これにより偏摩耗を抑制します。
- ②インターロッキング・トレッド・デザイン
接地面が安定し、偏摩耗を抑制します。
- ③ストーン・インジェクター
石噛みを抑制します。

トラクション性能

- ①セレイテッド・ショルダー・デザイン
泥濘路(マッド)での強力な走破性を実現します。
- ②サイド・バイター・ラグ
マッド、ロックにおける低圧時のトラクションに貢献
します。
- ③マッド・クリーニング・トラクションバー
泥詰まりの排出をサポートします。



Mud-Terrain T/A[®] KM2

Krawler-TEKシステム

ロッククローリング競技で強さを誇るKrawler T/A^{KM2}
で培ったテクノロジーをMud-Terrain T/A^{KM2}の
サイドウォールに応用。3つのキーテクノロジーを
採用し、サイドウォールの強度UPに貢献。

- ①アグレッシブ サイドウォール ラグ
大きく厚みのある突起がサイドウォールを保護し、
トラクションを高めます。
- ②カットプルーフ
サイドウォール コンパウンド
悪路でのダメージに強いコンパウンドで、よりハードな
オフロードへのチャレンジを可能にします。
- ③強化ケーシングコード
従来品Mud-Terrain T/A^{KM}と比べ33%太いケーシ
ングコードを採用。オフロードでの耐久性UPに貢献。



セルフ
クリーニング
トラクションバー

マッドでの泥詰まりを
抑制し、ノイズの軽減にも
寄与します。



リニアフレックスゾーン

横方向につながったグループで柔軟性を確保。
オフロードの障害物を包み込むようにグリップします。

レイズドホワイトレター

ホワイトレターとショルダーグループの
コンビネーションが、装着車をクールにドレスアップ。

3プライ ポリエステルカーカス

(Tri Gard構造)

3プライポリエステル
カーカスの採用により、
BFGoodrich伝統の強靱
さを追求。パンクや外
傷からトレッドやサイド
ウォールを守ります。



外径サイズリスト

外径 (inch)	外径 (mm)	All-Terrain T/A [®] KO2	Mud-Terrain T/A [®] KM2
36-37	934		37X12.50R17LT (318mm)
	928	37X12.50R17LT (318mm)	
35-36	898	○ LT325/60R20 (331mm)	
	884		LT315/75R16 (313mm) 35X12.50R18LT (318mm) 35X12.50R17LT (318mm) 35X12.50R15LT (318mm)
34-35	883		
	878	○ LT285/65R20 (292mm) LT315/75R16 (313mm) 35X12.50R17LT (318mm) 35X12.50R15LT (318mm)	
	877		
	853	○ LT305/65R18 (311mm) 34X10.50R17LT (268mm)	
33-34	851	34X10.50R17LT (268mm)	
	848	LT295/75R16 (294mm)	
	846		LT255/85R16 (255mm)
	844	○ LT305/55R20 (316mm)	
	840		LT305/70R16 (311mm) LT285/75R16 (286mm) LT285/70R17 (292mm)
	838		
	834	LT285/75R16 (286mm)	
	832	LT285/70R17 (292mm)	33X12.50R15LT (318mm) 33X10.50R15LT (268mm)
32-33	827	LT285/65R18 (292mm) 33X12.50R15LT (318mm) 33X10.50R15LT (268mm)	
	826		
	822	○ LT285/55R20 (297mm)	
	820		○★ LT255/75R17 (255mm)
	815	○ LT255/70R18 (260mm)	
	814	○ LT255/75R17 (255mm)	
	812		LT235/85R16 (235mm) LT265/70R17 (272mm) LT265/75R16 (267mm) 32X11.50R15LT (290mm)
	810		
	807		
	806	LT235/85R16 (235mm) LT265/70R17 (272mm)	
31-32	804	LT265/75R16 (267mm) LT265/65R18 (272mm) 32X11.50R15LT (290mm)	
	801	LT245/75R17 (248mm) LT285/60R18 (292mm) LT275/70R16 (279mm) LT275/65R17 (279mm)	
	800		
	799		
	792		
	790		
	781		31X10.50R15LT (268mm) LT245/75R16 (248mm)
	780		
30-31	778	LT265/70R16 (272mm) LT265/65R17 (272mm)	
	776	○ LT265/60R18 (272mm)	
	775	31X10.50R15LT (268mm)	
	774	LT245/75R16 (248mm)	
	770		LT255/70R16 (260mm)
	764	LT255/70R16 (260mm)	
	756		30X9.50R15LT (240mm)
		LT245/65R17 (248mm) LT245/70R16 (248mm) 30X9.50R15LT (240mm) LT225/75R16 (223mm)	
29-30	750		
	744		
	742		LT235/70R16 (240mm) LT235/75R15 (235mm)
	739		
	737	○ LT255/55R18 (265mm)	
	736	LT235/70R16 (240mm)	
28-29	733	LT235/75R15 (235mm)	
	724	○ LT225/65R17 (228mm)	
	722	LT225/70R16 (228mm)	
	709		LT215/75R15 (216mm)
27-28	708	LT215/70R16 (221mm)	
	703	○ LT215/75R15 (216mm)	
	686	○ LT215/65R16 (221mm)	

○印の商品はレイズドブラックレターとなります。
★印はMud-Terrain T/A KM2となります。

タイヤの空気圧不足は危険です！

ご存知ですか？ 空気圧は自然に低下します。空気圧が低下すると、タイヤが偏って摩耗するばかりか、損傷を起こしやすくなり、思わぬ事故の原因につながります。

【空気圧不足によるタイヤの損傷】	空気圧が不足するとタイヤの負荷能力が低下します。また、タイヤの動きが大きくなるために異常発熱し、コードやゴムが劣化して、次のような損傷や現象を起こしやすくなります。 ①異常摩耗(片側や両肩部が摩耗しやすい) ②はく離(セパレーション)やコード切れ タイヤの空気圧を確認するときは、タイヤ販売店にて、エアゲージによる点検・調整を行ってください。 ③空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに、自動車メーカーの指定する空気圧に調整してください。 ④走行中は、タイヤの発熱により空気圧が高くなりますが、高くなった分は絶対に抜かないでください。タイヤが冷えると空気圧は元に戻ります。 ⑤空気圧点検後は、バルブからの空気漏れを防ぐため、バルブプロに石鹸水などをつけて空気が漏れていないことを確認の上、必ずバルブキャップをつけてください。 ⑥特に、偏平タイヤの空気圧不足は、見た目には分かりづらいため、必ずエアゲージで点検してください。
【空気圧の点検・調整】	

日本ミシュランタイヤ株式会社
〒163-1073 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー13F
TEL.0276-25-4411
(受付時間:土日祝日を除く 月～金曜日 10:00～12:00 13:00～17:00)

BFGoodrich
webサイト

ご相談とお求めは…

このカタログの内容を、許可なく転載、複製する事を禁じます。

2017年2月



Mud-Terrain T/A[®] KM2